

1 事業の成果

令和3年度は、通訳・介助者の育成事業として、通訳・介助員を育成する養成研修会、様々な盲ろう者へ対応できる通訳・介助技術を磨くための現任研修会を実施した。

生活訓練事業として、県の委託事業で個別訓練(コミュニケーション訓練、歩行訓練、福祉機器の操作訓練など)と、盲ろう者が集まって合同訓練(点字ディスプレイ体験、アロマキャンドル作り、健康体操)を実施した。また、県の事業が利用出来ない盲ろう者に対して、助成金を活用し、自主事業で生活訓練を行った。

盲ろう者及びその家族に対する相談事業を実施した。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(円)
生活訓練事業	1) 盲ろう者向け生活訓練(千葉県委託事業)	4月～3月	県内	担当8名 講師延べ125名	登録盲ろう者延べ163名	3,169,093
	2) 盲ろう者のための生活訓練(自主事業)	4月～3月	習志野市 船橋市	担当者8名、講師延べ43名(内、赤い羽根共同募金の事業 延べ39名)	未登録盲ろう者延べ43名	216,057
	3) コミュニケーション技術を習得するための勉強会	年4回開催	千葉市	4名	盲ろう者14名	0
	4) コミュニケーション技術を習得するための学習会(ユーザーサークル)	年5回開催	千葉市	5名	盲ろう者17名	0
相談事業	1) 盲ろう者本人、家族、それらに関わる者についての各種相談を行う	4月～3月	県内	相談員4名(通訳・介助業務含む)、通訳・介助員延べ3名	盲ろう者11名とその家族、及び関係機関	43,092
通訳・介助者の育成事業	1) 盲ろう者向け通訳・介助員養成研修会(千葉県委託事業)	9月～12月	千葉市	担当者8名、講師、補助講師、通訳・介助者延べ67名	受講生修了者4名	1,921,273
	2) 通訳・介助員現任研修会(千葉県委託事業)	4月～3月 年5回	千葉市	担当者6名、講師、補助講師、手話通訳、通訳・介助員 延べ21名	通訳・介助員延べ44名	772,000

	3) コミュニケーション勉強会	年4回開催	千葉市	4名	支援者29名	0
	4) 盲ろう者のコミュニケーション方法の学習会(ユーザーサークル)	年5回開催	千葉市	4名	支援者34名	0
通訳・介助者の派遣事業	1) 盲ろう者に対して通訳・介助員を派遣(千葉県委託事業)	通年	事務所	担当者7名、通訳・介助員延べ1,990名	登録盲ろう者延べ1,658名	19,209,623
	2) 盲ろう者に対して通訳・介助員を派遣(自主事業)	8/5 11/23 12/9 1/30 2/7	千葉市	通訳・介助員延べ9名	盲ろう者4名、千葉県民	55,355
	3) 盲ろう者向け通訳・介助員養成担当等研修会【派遣コーディネーターコース】	11/18 11/19	事務所	コーディネーター2名	コーディネーター2名	6,800
社会啓発事業	1) HPで活動内容を紹介する	随時	事務所	1名	不特定多数	0
	2) 会の案内を定期的に発行する(会報誌)	年6回	千葉市	5名	会員、関係団体	63,746
	3) 調査協力者に対しての電話又は訪問による現況確認(千葉市委託事業)	4月～3月	千葉市	4名	千葉市内在住の実態調査で面談できた対象者24名	922,369
	4) 山武郡市広域行政組合研修会(掘り起こし事業)	9/30	山武郡市振興センター	5名	山武郡市職員35名	52,701
	5) 福祉機器の合同訓練の講師派遣	8/5 11/25	千葉市	1名	盲ろう者延べ10名	10,302
交流促進事業	1) 月1回、交流会を開催	年5回開催	千葉市	6名	会員及び非会員延べ117名	5,473
災害対策事業	1) 会報誌へのコラム掲載	年5回	県内	5名	会員、関係団体	0
	2) 盲ろう者向け防災&支援ガイドブック作成	4月～3月	千葉市	5名	会員、盲ろう者	4,169
	3) 安否確認訓練の実施	9/4	千葉市	8名	会員	0

	4) 安否確認の実施	10/7 3/22	千葉市	8名	会員	0
その他、 本会の目的を達成するための事業	1) 全国盲ろう者団体ニューリーダー育成研修会への参加	11/6 11/20	事務所	通訳・介助員 延べ4名	会員1名	2,760